

災害対策用機械の操作訓練を実施しました！

- 愛知県防災局と連携し、県内の地方自治体の職員、及び災害協定業者等を対象に、中部技術事務所が保有する災害対策用機械の操作訓練を行いました。
- 衛星通信車を用いて、操作訓練の映像を愛知県庁にリアルタイムで送信しました。

【実施日】 (いずれの日も座学1時間、操作訓練4時間を実施)
 平成25年1月15日(火) 中部地方整備局、愛知県、地方自治体職員対象
 1月16日(水)17日(木) 整備局内各事務所災害協定業者対象
 1月21日(月)22日(火) 愛知県災害協力業者対象

【操作訓練】
 排水ポンプ車、照明車、Ku-SAT、
 対策本部車、待機支援車、
 【説明・デモ】
 衛星通信車、分解型バックホウ、投下型水位計

【参加者】 全151人
 自治体職員 26人
 (愛知県、名古屋市、大府市、岡崎市
 蟹江市、東郷町、瀬戸市、飛島村)
 協定業者 108人
 整備局職員 17人



座学にて各機械の機能
 や支援実績を学ぶ



照明車：
 設置から点灯までを訓練



衛星通信車：
 愛知県庁へ映像を送信



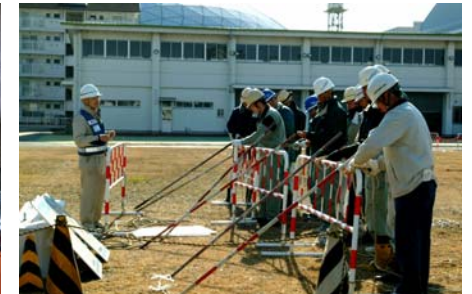
排水ポンプ車： 構内の訓練用水槽にて
 ホース接続から実排水まで一連の作業を訓練



Ku-SAT：
 設置から通信確保までを訓練



分解型バックホウ：
 遠隔操作のデモ・説明



ロープワークや目測の
 訓練も実施しました！